

臨床研究情報

当院で肝臓悪性腫瘍の治療を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院肝胆膵内科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

肝臓悪性腫瘍(原発性肝癌, 転移性肝癌)の診断, 治療とその予後について

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科

研究責任者

NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科部長 寺谷卓馬

研究の意義と目的

原発性肝癌の 90%を占める肝細胞癌はウイルス性肝炎治療の進歩により発症数が減少に転じています。しかしながら、肝癌における NASH/NAFLD やアルコール性肝硬変などの非ウイルス性肝疾患を背景とした肝細胞癌増加により今後もその診断・治療の重要性は変わらず高いことが予測されます。また他の悪性腫瘍に対する化学療法の進歩やその予後の研究により転移性肝癌に対する治療(肝切除や局所療法)もまた進歩を認めています。

当院では、全国的にも非常に多くの肝細胞癌や転移性肝癌症例にラジオ波焼灼療法を行っており、縦断的・網羅的研究により、肝臓悪性腫瘍(原発性肝癌, 転移性肝癌)の診断, 治療とその予後について明らかにすることを目的としています。

対象となる方

2006 年 4 月～2021 年 3 月に当院肝胆膵内科を受診した肝臓悪性腫瘍(原発性肝癌, 転移性肝癌)患者

実施方法

上記患者様の血液・尿検査・画像データを抽出するものであり、新たに患者様に負担は生

じません。

実施期間

2006年4月～2021年3月

個人情報の取り扱い

お名前などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。

学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は20年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

費用

費用はかかりません。

利益相反

利益相反はありません。

同意の撤回

ご本人または、その代理人の求めがあれば、同意の撤回を行うことができます。いただいた情報や検体を破棄いたします。ただし、すでに解析を終了している場合には、その結果を破棄することが出来ません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科 寺谷卓馬

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111

倫理・医療監査委員会事務局

運営企画部 総務担当 木村・金久保・藤本

電話 03-3448-6651